

別表第 1 (第 5 条関係)

事前協議添付書類一覧表

添付書類名称	縮尺又は様式	明示すべき事項及び摘要
事前協議申請書	別記様式第 1 号	設計概要書を含む。
委任状		事前協議の全ての手続に関して委任されていること。
土地登記簿謄本		コピー可
公共施設一覧表		館林市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例施行規則(平成 17 年館林市規則第 15 条)別記様式第 1 号付表の使用可
近隣状況説明報告書		中高層建築物に限る。
誓約書	別記様式第 1 3 号	中高層建築物に限る。
開発区域位置図	1 / 2, 500	開発区域の境界を朱書
公図の写し		方位及び縮尺 開発区域の境界を朱書 開発区域内及び隣接地の地番、地目及び土地所有者氏名 公図のと通りの着色 転写年月日、場所並びに転写者の氏名及び印
土地利用計画図	1 / 500 以上	方位及び縮尺 開発区域の境界を朱書 公共施設等の位置及び形状 予定建築物の用途及び敷地の形状 切土又は盛土する部分の色別(切土は黄色、盛土は赤色で色別のこと) 崖又は擁壁の位置、形状、延長及び記号 道路の位置、形状、延長、幅員及び勾配 道路の中心線及び計画高 街区の長辺及び短辺の長さ

造成計画平面図	1 / 500 以上	敷地の形状及び計画高 公共施設等の位置、形状、規模及び名称 縦横断線の位置及び記号 ベンチマークの位置及び高さ 開発区域の境界の外周の状況 その他特筆すべき事項 開発事業に関連した工事を開発区域外で行う場合は、その部分を図面に含めて同様の記入を行うこと（別図面可）。
造成計画断面図	1 / 500 以上	縦横断面線の記号 開発区域境界の位置 基準線（D・L） 現況地盤面及び計画地盤面 切土（黄色）又は盛土（赤色）色別 崖又は擁壁の位置及び形状 ボックスカルバート、暗渠その他の構造物の位置 法面の位置、形状及び勾配 図面は開発区域の境界の外周区域を包括したものとす。
給水計画平面図 排水計画平面図	1 / 500 以上	方位及び縮尺 開発区域の境界を朱書 給水施設の位置、種類、形状、材料及び内法寸法 取水方法及び位置 排水区域の求積表 排水施設の位置、種類、流れの方向、勾配、材料及び形状寸法
排水施設詳細図	1 / 20 以上	側溝、水路、集水桝、雑排水処理施設、油水分離槽、合併浄化槽、雨水桝及び汚水桝並びにマンホールその他の排水施設に関する詳細図（パンフレ

		ット可) 吐口付近の構造及び吐口の高さ
※排水施設縦断面図	1 / 50 ~ 1 / 250	天端高、敷高、勾配、追加距離、短距離及び測点
※流末水路縦断面図	1 / 1,000 以上	
※流末水路標準断面図	1 / 500 以上	
道路計画縦断面図	1 / 500 以上	測点及び勾配 現況地盤高及び計画地盤高 短距離及び追加距離 基準線 (D・L) 道路記号
道路計画縦断面詳細図	1 / 50 以上	路面、路盤及び付帯施設の詳細 勾配 既存道路との取付けの状況
道路計画標準断面図	1 / 50 以上	道路の記号 道路の幅員及び横断勾配 路面、路盤の材料、品質、形状及び寸法 道路側溝及び埋設管等の位置、形状及び寸法 幅員、構造又は付帯施設の異なるごとに作成すること。
公園計画平面図	1 / 200 以上	施設及び工作物の位置並びに概要 植栽の位置、本数及び種類 隣接する土地との高低差
公園施設詳細図	1 / 20 以上	パンフレット等可
緑化計画平面図	1 / 200 以上	緑化面積 植栽の位置、本数及び種類 必要植栽面積の算定式 必要植栽本数の算定式
崖の断面図	1 / 50 以上	崖の記号

		崖の土質、高さ及び勾配 崖の保護の方法 現地盤面 崖の前後の地盤面
擁壁の断面図	1 / 50 以上	擁壁の記号、寸法、勾配、材料の種類及び寸法 裏込の位置、種類及び寸法 水抜穴の位置、材料及び内径寸法 基礎構造の種類及び寸法 基礎地盤の土質 基礎杭の位置、材料及び寸法 擁壁を設置する前後の地盤面 鉄筋コンクリートの場合は配筋図 軟弱地盤の場合は土質試験結果 宅地造成等規制法施行令（昭和37年政令第16号）第14条に基づく認定擁壁以外を設置する場合は構造計算書
求積図	1 / 500 以上	開発区域全体の求積、公共施設等及び各宅地の求積を行い、求積表を添付すること。 求積は座標法等によること。 検測者の資格氏名を記入すること。
消防水利計画図	1 / 2, 500	既存若しくは新設の防火貯水槽又は消火栓の位置を記入し、その位置を中心として半径120m（近隣商業、商業、工業及び工業専用の地域は100m）の円を記入すること。 消火栓については給水管径を記入すること。 開発区域の面積が1,000㎡以上の自己業務用、非自己用の開発行為、中高層建築物
防火貯水槽構造図	1 / 30 以上	館林地区消防組合の指示により作成すること。
公共施設等新旧対照図	1 / 500 以上	種別ごとに色別し、凡例を示すこと。

公共施設等新旧求積図	1 / 600以上	種別ごとに色別し、凡例を示すこと。
日影図	1 / 500又は 1 / 600	建築物の高さが10m超える場合に添付する。
建物立・平面図	1 / 100	建物の高さを記入すること。
排水計算書		

※印については、担当課が必要と認める場合に添付する。

注1 開発区域が1,000㎡未満の事業については次の書類の添付は不要とする。

公共施設等一覧表、排水施設縦断図、流末水路標準断面図

- 2 図面は設計者が記名、押印し、煩雑にならない範囲で兼ねることができる。
- 3 提出部数は2部とし、土地利用計画図についてはPDFデータを1部添付する。